

ANNUAL REPORT



2023-24

特定非営利活動法人キャリア base
活動報告書 2023-24



すべての高校生がイキイキと活躍できる社会の実現を





our mission

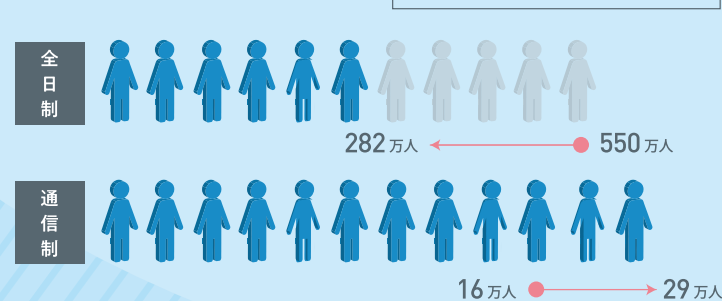
“進路未決定のままの卒業”をなくす

すべての高校生がイキイキと活躍できる社会の実現を！

私たちは「学校と社会の架け橋に」をスローガンに掲げ、1都3県の高校生を中心とした若者に向けて、社会に出る準備となるキャリア教育・個別就労支援・居場所支援を軸に活動しています。キャリアbaseでは「共創」を1つのキーワードとし、学校の先生方・地域の企業の皆さまにも協力を仰ぎながら、生徒一人ひとりが主体的に将来の進路を考え、選択していく力を高めていけるよう、子どもたちの社会的自立をサポートする活動を進めています。

増え続ける不登校児童数と通信制高校に通う生徒

高校の生徒数の推移



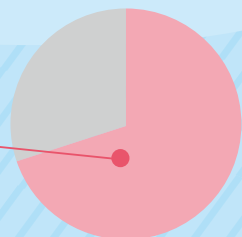
資料「学校基本調査(平成元年度)」及び「学校基本調査(令和6年度)」(文部科学省)

通信制高校に通う生徒たちの大半は「高校中退」や「不登校」の経験者であると言われており、実態はその7割が一度高校を辞めた転・編入生で統計上、4割が中学までに不登校を経験している生徒たちです。同時に、発達障がいや、自閉症の子、ヤングケアラーや、外国籍でまだ日本語が流暢ではない子など、何らかのハードルを持ち生きづらさを抱えているケースがほとんどです。

子どもの不登校は増加の一途をたどり、不登校児童・生徒数は、全国で41.5万人にのぼります。特に中学、高校での不登校人数は、27万人を超えています。また、高校進学後、不登校となった生徒の多くは通信制高校へ編入し、現在では通信制高校に通う生徒は日本全国で29万人を超えます。少子化が進み、多くの全日制高校は学校数・生徒数ともに減少している中、通信制高校は生徒数を増やしており、これは全日制高校とは異なる学びの場のニーズが高まっているためとされています。

通信制高校に通う生徒

7割 転・編入生
(高校中退・不登校の経験者)



4つの取り組み

個別就労支援



本人や本人の家庭の事情によって、進学や就職に悩みを抱える生徒に個別での進路相談や就労支援を行っています。

居場所支援



生徒や卒業生が、進学・就職を含め幅広い相談ができる場所として「ふらっぽ北柏・オンライン」を開設しています。

キャリア教育支援



1都3県の高校を中心に、キャリア教育やガイダンス・特別授業の実施に積極的に取り組んでいます。

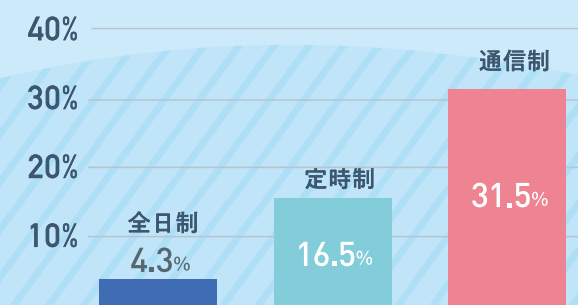
政策提言・講演活動



ハードルを抱える若者が、安心して社会に出ていくための仕組みや制度づくりに向けた提言・講演活動を行っています。

“進路未決定”が生み出す、さらなる社会的孤立

彼らが卒業後の進路として「就職」という道を選ぶ際には、更なる課題が顕在化します。高校生の新卒採用を検討している企業は「明るさやコミュニケーション力」を重視する傾向が強く、「通信制高校の生徒」というだけで企業側から敬遠されるケースは珍しくありません。その結果多くの生徒が進路未決定のまま進んでしまい、「進路未決定率3割超え」という現実を生み出しています。



資料:「令和5年度 学校基本調査」(文部科学省)



通信制高校の生徒たちは「学校に通う」という機会が少なく、居住地も各地に点在しています。彼らは明確な居場所が作りにくく、結果的に学校や友達との関係性が強くないまま、卒業を迎えてしまうケースは多くあります。そのような状況下でさらに進路未決定のまま卒業を迎える生徒たちは、卒業後さらに社会的に孤立を深めてしまいます。しかし、適切な情報提供と支援があれば、彼らには社会人の一歩目をスタートさせる力が十分にあります。そして周囲から見ると困難な状況でも、未来に向けた希望を持ち、行動できる若者たちです。



- 1 相談内容ヒアリング
- 2 自己理解
- 3 企業研究・履歴書作成支援
- 4 職場見学前後の準備フォロー
- 5 面接対策
- 6 入社前送り出し 等

個別就労支援

本人や本人の家庭の事情によって、進学や就職に悩みを抱える生徒は年々増加傾向にあります。多くの生徒をかかえる学校側のサポートだけでは難しい生徒たちを支援するため、個別で進路相談をできる場を設けています。就職（卒業）後のアフターケアも含め、学校側やリファーマー先と連携しながら幅広いサポートを行うためのハブとなる役割を担います。これまで伴走してきた中でも、幾度となくぶつかる壁につかれてしまい、途中で進学や就職を諦めてしまいそうになる生徒に数多く出会ってきました。高校生にとってその後の将来を大きく左右する「卒業後の進路」。私たちはどんな時でも諦めません。粘り強く、一人ひとりと向き合い最善の選択肢と一緒に探します。

個別伴走支援の実績

2023年度 実施件数 **108** 名

2024年度 実施件数 **120** 名

※2024.10.31時点



CASE.1

“ステップアップ採用”から正社員へ！



キャリアbaseが個別伴走支援を行い、週3日のアルバイトから徐々に週5日正社員を目指す“ステップアップ採用”での入社となったAさん。2024年4月から正社員になるという嬉しい報告が届きました。職場の皆さんも、Aさんが正社員になることをとても喜んでくださっていて、上司の方からは「今では職場の頼もしい戦力です！」とお言葉をいただいています。通信制高校時代は12時に起きていたAさん。今は朝9時には起きているということで、生活のリズムも整ってきているようです。1年ぶりに再会したAさんは、たくましい青年になっていました。

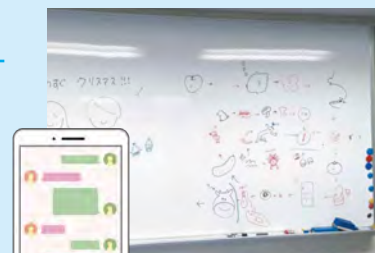
ステップアップ

STEP UP 採用

成功事例

場面緘黙(かんもく)からの就活スタート

今年伴走支援を行った中で最も象徴的であった生徒の一人は、私たちが初めて会った時、緘黙(かんもく)で口頭でのコミュニケーションはとれませんでした。ホワイトボードを使用して会話するところからコミュニケーションをはじめ、絵しりとり、ジェスチャーゲーム、スマホゲームのチャット機能などで会話を重ねていき、少しずつ心を開いてくれるようになりました。



7月にはスタッフと一緒に、職場見学へ。社長さん、社員さんが生徒とまっすぐ向き合いながらお仕事の内容を丁寧に伝えてくれたので、生徒は初めて「働く」に触れることができました。初めての場所・人を目の前に、不安な様子の生徒でしたが、安心できる大人の方たちに囲まれ、だんだんと表情が変わっていき、その場でのコミュニケーションを一生懸命していた姿が印象に残っています。9月、生徒は職場見学に行った数社の中から、介護事業を営んでいる会社を受けることに決めました。

『自分の声で伝えたい』担当者の言葉に勇気もらって

「あなたには素敵なおところがたくさんある。できることや得意なことを見つけて、その部分を活かして働いていったらいいんだよ。」人事担当の方が伝えてくれた言葉は、生徒に働く希望を与えてくれました。“この企業に行きたい”と決断し、準備を始めます。ホワイトボードなどを使用した形での面接実施をご了承いただき、生徒に伝えたとこ、『自分の声で伝えたい』と驚くべき返事が返ってきました。声を出すところからはじめ、面接練習を繰り返し、面接当日、生徒は自分の声で想いを伝えることができました。生徒は無事に内定をいただき、自分で決めた道へ大きな一歩を踏み出すこととなりました。



ミナトリー企業になりませんか？

生徒が、それぞれ抱えている課題・ハードルは非常に多種多様です。生徒と先生、二人三脚で就職先を探すことには限界があり、私たちの取り組みに賛同・協力いただける「ミナトリー企業」を募集しています。この取り組みは、学校の先生方からも価値を感じていただいております。今後は定期的に企業様と学校の先生などの交流ができる機会も作っていく予定です。



CASE.2

第三者だからこそ気づける生徒の良さを伝える



全日制から通信制へ編入したBさん。この生徒は「人見知り」の自覚と緊張のためか、声が小さく、話していても語尾が小さくなっていく癖があります。しかし、18歳という年齢から考えると、自分の考えをしっかりとまとめながら落ち着いて話す様子も見受けられました。1回目の面接練習では答えられなかったことも、2回目の練習では前向きな言葉を使いながら、自分の考えを話せるように。すぐに復習して改善する様子から、行動力を感じられました。第三者の立場だからこそ気づける生徒の良さや改善点を伝え、勇気づけながら面接対策を進めています。



居場所支援

通信制高校の生徒たちは「学校に通う」という機会が少なく、居住地も各地に点在しています。生徒たちは明確な居場所がづくりにくく、結果的に学校や友達との関係性が強くならないまま、卒業を迎えてしまうケースは少なくありません。そのような状況下でさらに進路未決定のまま卒業を迎える生徒たちは、卒業後さらに社会的に孤立を深めてしまいます。そうした生徒たちに、家でも学校でもない第三の居場所として活用してもらうことができるよう、私たちは「ふらっぽ北柏」をオープンしています。リアルとバーチャルの両面から居場所作りを行うことで、広域に拠点をおく通信制高校に通う生徒の現在・そして将来の孤立を防ぐ、学校や家以外の第三の居場所を目指しています。

居場所利用実績

延べ
利用人数

147名

利用者数
※ユニーク

98名

※2024.10.31時点 ※ふらっぽ北柏・ふらっぽ流山の利用生徒から算出



家でも学校でもない、
自由な場所

多様な大人と生徒をつなぐ

校内キャリアサロン

新たな
取り組み

若者支援に関心のある大人と高校生をつなぐ



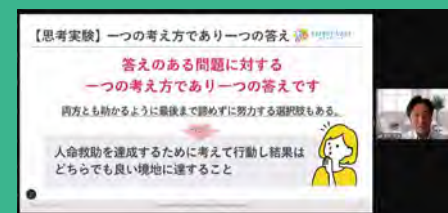
校内キャリアサロン

キャリアコンサルタントや心理士など
相談経験豊富なスタッフ



『校内キャリアサロン』とは、通信制高校に通う生徒が、進路や将来に不安を覚えたときに、学校外の信頼できる大人に気軽に相談できる場として設けるサロンです。週1回～(1回3時間程度)通信制高校のキャンパス内に開設します。オフライン・オンライン、いずれの形式でも活用可能です。キャリアコンサルタントやカウンセラー等の有資格者を中心に、キャリアbaseから人材を派遣し、決まった曜日・時間にサロンに常駐し、運営していきます。学校の先生や家族以外の多様な大人と在学中から多くの接点を持つことで、卒業後の社会的孤立を防ぐ役割も同時に担います。

キャリア
サポーター
育成講習



校内キャリアサロンに常駐するキャリアサポーターには、通信制高校に通う生徒のバックグラウンドや、高校生の就職活動に対する理解が求められるため、本領域におけるキャリアコンサルティングスキルの向上に向けた講習も、継続的に実施しています。

EVENT.1



通信制高校とタイアップした特別活動

鹿島学園高等学校の1年生から3年生を対象に特別活動を実施しました！自己理解を深めるセミナーと、学年最後の振り返りも兼ねた座談会であり、単位分の認定となるイベントです。当日は色々なキャンパスから生徒が集まってくれました！最初は緊張気味だった生徒たちもお弁当を食べながらトークをしたり、自己紹介タイムでお互いの意外な一面に触れだんだんとほぐれていきました♪単位認定型の居場所イベントは、初めての取り組みでしたが、今後に向けて良い事例となりました。

EVENT.2



フットサルイベント

誰でも気軽に参加して欲しい！！そうした思いを込めて定期的にフットサルイベントも開催しています。

EVENT.3



卒業イベント

居場所開所後初めての「卒業イベント」。新しく次のステージに進む生徒たちを送り出しました。

EVENT.4



大人ふらっぽ

地域の大人たちと一緒に居場所を運営していきたい。そうした思いも込めて、大人向けのイベントも開催しています。



キャリア教育支援

高校生はまだ社会との繋がり・経験が浅く、自分が知っている身近な大人の働き方や仕事しかイメージができません。そのため、いざ就職活動となったときに「家から近いところ」や「親(先生)がすすめた仕事だから」といった理由だけで仕事を決めてしまうことも少なくありません。キャリア教育の目的は、生徒自身がしっかりと必要な情報を得て、主体的に進路を考え、社会に出る準備を行うこと。生徒たちが正確な知識を得た上で、自らの将来と向き合う時間を早めに作ることで、職業選択時のミスマッチを減らし、就職における超早期離職を少しでも減らし、就職後も安定したキャリア形成ができる環境を目指します。

活動実績

延べ
キャリア
教育
受講生 **25,941** 名

延べ
教職員
参加人数 **2,153** 名

延べ
キャリア
教育
実施学校数 **219** 校

※2024.10.31時点

CASE.1



就活セミナーを実施

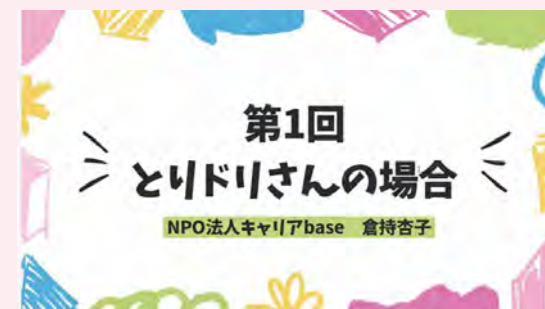
私たちが最も得意とする、年間を通じたキャリア教育カリキュラムの設計。今年も高校の外部パートナーとして、それぞれの高校に合ったキャリア教育を設計・提供してきました。自己理解・自己分析のワークから始まり、自分に合いそうな職種・業種を知ること、求人票の見方や検索の仕方・企業選びのポイント・面接対策など、「今」知っておいてほしいことをタイムリーにお伝えすることを大切にしています。

オンライン職業講話

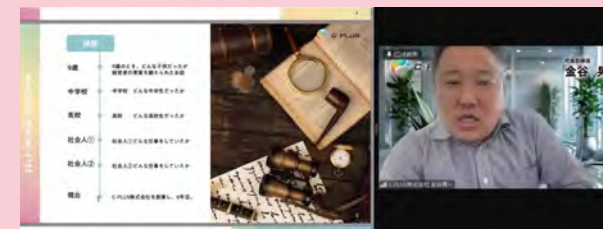
とりどりさんの場合

新たな取り組み

仕事の話を通じて、“働く”を知ってもらう



新しい取り組みとして始めた、オンライン職業講話『とりどりさんの場合。』は、色とりどりの働く大人たちが登場し、それぞれの視点から仕事の話や、“働く”を通して気づいた大切なことなどを話していただく「働く大人図鑑」のような内容です。2月までの全6回シリーズ、12人の大人を知る機会を通して、なりたい大人像、自分らしいロールモデルを模索していきます。



デザインを通じ最適な“カタチ”を創る

C-PLUS株式会社代表の金谷 晃一さんです。金谷社長からは、どんな人生を歩んで今に至るのかや、デザイン会社での仕事内容、働くとは“他人の役に立つことをする!”ということ・“10人いれば10通りの働くがあってもいい!”というお話をしてくれました。



情報発信を通じ、社内外と関係を構築する

『企業広報』として働く岩井美紗恵さん。岩井さんからはIT会社の企業広報のお仕事についてや、“何になりたいか、どんな仕事に就きたいかより、自分はもう何をやりたいか”を考えることが自分の将来につながる軸になっていくというお話がありました。

CASE.2



ガイダンス実施

学校のご要望に応じてカスタマイズした授業を今期も多数実施しました。大人気だった『いるあそび』ガイダンスでは、生徒たちにとって、「自分らしく」を大切にしながら、お互いの違いを前向きに考えられる時間を作っていました。

CASE.3



ハレかしぜみ

今年も1年生向け探究授業「ハレかしぜみ」の一環で、千葉県立柏の葉高等学校の皆様と活動を実施しました。街文化祭「テラスをたらそうフェスタ」の実施に向け、1年間合計11コマの授業構成で、様々な授業を実施していきました。

ミナトリーのみなさまへ 各種ご支援のお礼

感謝を
込めて

多くの皆さまのご支援に支えていただきました！

今期は、関係者人口の増加をテーマに活動し、クラウドファンディング・寄付をはじめ、たくさんのボランティアの皆様にも活動に参画していただきました。

法人会員や、クラウドファンディングでご支援いただいた皆さま※のご紹介です。

※クラウドファンディングにて100,000円以上のご支援をいただいた方(順不同)



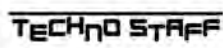
株式会社アイオプト様



株式会社ビッグスター様



株式会社Hajimari様



株式会社テクノスタッフ様



株式会社エグチ様



株式会社ライフタイムサポート様



YC富士栄様
(株式会社ベンチマーク様)



ライフアート株式会社様



金子乳業有限会社様

江口 未珂様

牛嶋 孝之様

クラファン・単発寄付
ご支援者の皆さま

支援者
総数 **668**名

寄付サポーターの皆さま

月額寄付
サポーター **24**名

ミナトリーの皆様

多くの方に
参画いただきました

決算報告



ボランティア
登録者数
(ミナトリー) **111**名



※2024.10.31時点

ご支援いただいた皆さまへ心より感謝を込めて

いつも温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。皆さまに支えられ、昨年度はさまざまなハードルを抱える高校生への個別就労支援を108名に届けることができました。私たちの活動の3つの柱である「就労支援」「キャリア教育」「居場所」。法人第3期は、寄付・ボランティア・現場での支援を含めると、700名を超える方々と共に、「進路未決定のままの卒業をなくす」というミッションに向けて取り組むことができました。生徒たちが、社会って悪くない！信用できる大人もいる！そう感じて、社会に出てきてくれたらこれほど嬉しいことはありません。これからもご支援のほど、宜しく願いいたします。

法人第4期に向けて 今後の活動について

新たな
取り組み

これから実現したいこと



我々の考える解決策のステップ



テーマは“寄ってたかってキャリア教育”

来期のテーマは“寄ってたかってキャリア教育”。これまでは、私たちキャリアbaseの社員メンバーが、現場で直接キャリア教育や就労支援を主として行ってきましたが、この支援活動をミナトリーのみなさんと一緒に行っていく機会を来期以降は特に注力して増やしていければと考えています。子どもたちは一人ひとり個性を持っています。それに相對する大人側も多様な大人が輪になって支援する現場であるべきだと感じています。我々が一人では支援できないことも、大人が手を組んで、「みんなで」「寄ってたかって」応援すれば、彼らも社会を信用して、大人を信じて、歩みを進めてくれるのではないかと思います。是非、来期以降もみなさまのお力をお貸しいただければ幸いです。



“進路未決定のままの卒業”をなくす

すべての高校生がイキイキと活躍できる社会の実現を

私たちはこれまでの活動の中で、18歳という若さで「自分の未来を諦めてしまう」子どもたちに出会ってきました。しかし、そのような困難な状況においても、自然体で向き合い、十分なサポートを行うことができれば、彼らには未来を切り拓いていける力があるということも、同時に知ることができました。一人でも多くの生徒が主体的に将来を選び、活躍できる社会をつくるために、私たちは、今後も活動を続けていきます。



／ ご寄付で実現できること ／



月々3,000円のご寄付で



約40名の高校生に向けて、1回分のキャリア教育の授業を無償提供できます。

月々5,000円のご寄付で



ふらっぽ北柏で、居場所を利用する若者に80食分の食事を無償提供できます。

月々10,000円のご寄付で



ハードルを抱える高校生1人の個別就労支援を行うことができます。

check!

月額寄付
サポーターに
なる



具体的な個別就労支援の流れ

- | | |
|---------------|----------------|
| ①相談内容ヒアリング | ④職場見学前後の準備フォロー |
| ②自己理解 | ⑤面接対策 |
| ③企業研究・履歴書作成支援 | ⑥入社前送り出し 等 |

一緒に活動してくださる ミナトリーの皆さまを募集中!



キフトリー



タレントリー



アシストリー



プロボノリー

私たちの活動理念に共感し、共に高校生を支えてくださるサポーターやボランティアの皆さまを“ミナトリー”と呼んでいます。キャリアbaseはひとつの港であり、「港で生まれるみんなのストーリー」を応援する仲間がミナトリーです。

ミナトリーに
なる



career base
キャリアベース

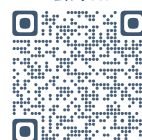
特定非営利活動法人キャリアbase

〒277-0827
千葉県柏市松葉町2-15-13
ククタビル1F・2F

✉ info@career-base.jp

公式ホームページ・
ブログ・SNSでも
最新情報発信中!

公式 HP



SNS

